

## いなべ警察署協議会議事録

令和5年度第2回いなべ警察署協議会	
日 時 場 所	令和5年10月2日（月）午後1時30分～午後3時 いなべ警察署3階大会議室
出席者	<p>1 警察署協議会委員 7名 一木正博委員、上野真由委員 清水義久委員、辻定委員、服部邦夫委員、古市三奈子委員、三林孝夫委員</p> <p>2 警察署 8名 署長、副署長、会計課長、生活安全課長、地域課長 刑事課捜査係長、交通課長、警備係長</p>
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開
<b>議 事 概 要</b>	
<p>1 管内の治安概況説明（警察署長）</p> <p>(1) 刑法犯発生状況 「管内の刑法犯認知件数は、前年同期比で増加傾向にあり、特に自転車盗の発生が多く、被害の大半が無施錠である。」旨説明した。</p> <p>(2) 特殊詐欺発生状況 「管内の特殊詐欺認知件数は6件で、被害総額は約468万円であり、そのうち5件が還付金詐欺である。」旨説明した。</p> <p>(3) 交通事故発生状況 「管内の交通事故発生件数は、前年同期比で137件増加しており、6月には交通死亡事故が1件発生している。」旨説明した。</p> <p>2 協議内容</p> <p>(1) 管内の治安について          &lt;委員&gt; 東員町で窃盗事件や交通事故の発生が多いのはどうしてか。  <b>【署長】</b> 東員町の治安が悪いわけではなく、人口が多いほか、桑名市と隣接しており、人や車の交通量が多いためと考えられる。          &lt;委員&gt; 前回の協議会で、自転車盗の検挙がないとのことであったが、現状はどうか。  <b>【署長】</b> 当署管内では、いまだ自転車盗の検挙には至っていない。被害者は、中・高校生が多いが、電車通勤のため駅まで自転車を利用する社会人の被害も増えている。そのため、二重ロックなど盗難防止対策の広報活動を行っているが、無施錠での被害が多い。          &lt;委員&gt; 窃盗や万引きも多いとのことであるが、犯人の年齢層はわかるのか。  <b>【署長】</b> 窃盗犯人は、子供より大人の方が多く、万引きは、40～60代の女性や、高齢者が多い。</p> <p>(2) 特殊詐欺について          &lt;委員&gt; 特殊詐欺はどの地域で多く発生しているのか。  <b>【生活安全課長】</b> 特殊詐欺は、1つの地域に集中して発生している</p>	

訳ではない。

予兆電話等は、連続発生することがあるため、犯人は、いなべ市や東員町の高齢者名簿等を基に、順番に架電している可能性があると考えている。

(3) 交通事故防止対策について

<委員> 大安町丹生川郵便局前の交通事故がなくなつたと聞いたが、何か対策を講じたのか。

【副署長】 昨年度、一時停止線（道路標示）の塗り替えを行い、視認性を向上させた。

その結果、同所では交通事故が発生していないことから、道路標識等の視覚に訴える対策は、一定の効果があると考えられる。

そのほか、交通指導取締りなど、様々な取組を行っており、交通事故をなくすことが最終目標である。

3 講話（三重県警察本部サイバー犯罪対策課）

身近なサイバーセキュリティについて

4 警察署長謝辞

備 考	報道関係 1 社 1 名
-----	--------------